



波野



内之浦
岸良

二十歳を祝う会

1月3日、肝付町文化センターにて、令和7年二十歳を祝う会が行われました。
会場には多くの新二十歳が集まり、旧友・恩師との再会を喜び合っていました。
残念ながら参加できなかった方々を含め、肝付町の将来を担う皆さんへの晴れの門出をお祝い申し上げます。

新二十歳誓いの言葉



本日は、新しく二十歳を迎えた私たちの門出に對し、このような素晴らしい式典を執り行なっていただき、誠にありがとうございます。また、お祝いと激励の言葉をいただきました町長様、来賓の方々、ご出席いただいた皆様には心より御礼申し上げます。

また、温かく私たちを支えてくれた家族をはじめ、励ましの言葉をいただいた地域の方々、ご指導いただいた恩師の方々等私たちの成長に関わってくださったすべての方々に心より感謝いたします。

今思い返すと、いろいろなことがあった20年間でした。学校生活を通じて勉強に苦しみながらも励み合った仲間がいたこと、そして家族や先生の支えもありここまで成長することができました。しかし、新型コロナウイルスの影響で私たちの生活が大きく制限され、想像していた学校生活とかけ離れてしまい、つらい思いをすることもありました。また自然災害等の影響で戻らない日常生活を心配することもありました。これから先もこのような予想外の出来事や困難に必ず遭遇することでしょう。そんな時には、これまで経験したことを思い出し、前向きに乗り越えていきたいと思えます。

今私たちは、将来の実現のために大学や専門学校で日々勉強に取り組む人や、就職して一生懸命仕事に励む人と立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として歩み続け

ていくことを誓います。

私は今大学生の身であり、専門的な分野はもちろん、地域や社会のことも勉強しながら学校生活を送っています。この積み重ねを日々欠かさず、地元である肝付、そして将来的には社会全体に貢献できるように頑張りたいと思えます。

今はまだ、未熟な私たちですが、一人ひとりが輝き、責任のある行動と周囲の人に心配りのできる人間になって見せませので、これからも温かいご指導をお願い申し上げます。

最後になりますが、これまで見守ってくださったすべての方々へ感謝の気持ちを伝えるとともに、私たち一人ひとりの活躍と、肝付町の更なる発展を祈念しながら、誓いの言葉とさせていただきます。

代表 宮園文杜

本日は、二十歳を迎えました私たちの門出に對し、このような素晴らしい式典の場を設けていただき誠にありがとうございます。また、町民をはじめ来賓の方々、ご出席いただきました皆様には、心よりお礼申し上げます。こうして無事に二十歳を迎えることができたのも、たくさんさんの愛情を注ぎ、育ててくれた家族やお世話になった先生方、いつも温かく見守ってくださった地域の皆様のおかげであることを深く感謝いたします。

これまでの二十年間を振り返ると、いろいろなことがありました。特に高校3年間は、新型コロナウイルスの影響で、様々な行事が制限され、苦しい思いをすることもあり、今まで当たり前だと思わ

国見



付町二十歳を祝う会

宮富



高山



楠隼



当日の様子を
YouTubeで
公開中です！

れてきたことが、決して当たり前ではないということを感じさせられました。私は、小学校教員になる夢を実現させるために福岡教育大学に進学し、日々勉学に励んでいます。今までは、限られた少ない人数での生活でしたが、大学に進学し、多様な人と関わっていく中で視野を広げ、新たな発見や価値観に出会うことができています。

フットサルサークルに所属したり、バイトをしたり、様々な人とのつながりを深め、大学生活を謳歌しています。しかし、福岡で生活していると、内之浦の美味しい魚！きれいな海！地域の方々の温かさが恋しくなります。このような素晴らしい環境で育ったことを誇りに思い、大学卒業後は鹿児島県に貢献したいです。これからも友人と切磋琢磨しながら、勉学に励み立派な教員になれるよう、今以上に努力していきたいと思えます。

最後になりますが、二十歳を迎えるにあたりこれまで見守ってくださったすべての方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、肝付町の更なる発展を祈念いたしまして、誓いの言葉とさせていただきます。

代表
濱脇優杏

